

学都仙台コンソーシアム「復興大学」事業 市民公開講座「講座仙台学」



ネアンデルタール人が滅亡し、一方で我々の直接の祖先にあたるクロマニヨン人は今日の地球規模の繁栄を成し遂げた、その違いは何であろうか。天国はいつできたのであろうか。農業とはどのような行為であろうか。古代メソポタミア文明が滅んだのはなぜか。なのに我々はいつまで「バベルの塔」を建て続けるのか。そもそも、余剰の富が蓄積しないと礼節や文明は形成されないのだろうか。我々は先に行く人々からこそ学び、未来を目指すべきである。そのひとつの方法である歴史学を、復興の手段としても試みたい。

古代メソポタミア文明が滅んだのは何故か。

農業とはどのような行為であろうか。

何故、我々はバベルの塔を建て続けるのか？

復興の歴史学

—過去から未来の為に学ぶ—

平成24年 **2月4日** (土) 17:00～18:30

東北工業大学一番町ロビー4階ホール
(仙台市青葉区一番町1-3-1ニッセイ仙台ビル)

講師：東北大学高等教育開発推進センター教授
芳賀 満

受講定員：30名 (先着順)

申込方法・申込先

往復はがき、FAX又はEメールに、講座名・氏名・住所・電話番号を記入してお申し込みください

宮城教育大学 研究・連携推進課公開講座担当
〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 149
TEL：022-214-3521
FAX：022-214-3342
E-mail：
renkei@adm.miyakyo-u.ac.jp



学都仙台コンソーシアム